

MOKUmoku Report

第11号 2012年(平成24年) 9月号

木材・建材・住宅情報満載!

待ってました! いよいよスタート! 平成24年度 弘前市住宅用太陽光発電搭載補助金のお知らせ!!

弘前市では、二酸化炭素の排出を抑制する新エネルギーの導入と災害に強い町づくりを促進するため、平成24年度から一般住宅に太陽光発電搭載や蓄電池設備を設置する方を対象に補助金を交付する運びとなりました。

■太陽光発電搭載

最大出力値 …… 1kw当たり2万円
(上限額7万円まで)

■蓄電池設備

蓄電池容量 …… 1kw当たり2万円
(上限額7万円まで)



□補助対象者(下記の要件を全て満たす方が対象)

- (1) 市民、または年度内に市民になる方。
- (2) 工事請負契約、又は建売売買契約の締結を平成24年4月1日~同年12月28日迄に行う方。
- (3) 当該補助金の交付を受けていない方。
- (4) 市民税に滞納がない方。
- (5) 太陽光発電設備又は蓄電池設備を市内にある自ら居住する戸建住宅や共同住宅に導入、又は対象設備付の建売住宅を購入し、建物所有者全員の同意を得ている方
- (6) 電力会社と当該補助対象機器による太陽光発電に係る電力需給に関する契約を締結する方。(法人、マンション管理組合等を除く)

□補助対象設備

■太陽光発電

- (1) 太陽電池モジュール、架台、接続箱、直流側開閉器、パワーコン、交流側開閉器、余剰電力電力売電用メーター、配線器具等の設置に要する費用が対象経費。
- (2) 公称最大出力が10kw未満。(増設の場合は既設分を含め10kw未満)
- (3) 太陽電池モジュールの変換効率が次の値以上であること。
シリコン結晶系……13.5%、シリコン薄膜系……7.0%、化学物系……8.0%
- (4) 太陽光発電普及拡大センターに登録されている製品であること。
- (5) 公称最大出力の80%以上の出力が、メーカー保証10年以上保証されていること。
- (6) 未使用であること。又、設置後のメンテナンス体制が用意されていること。

□補助対象設備

■蓄電池設備

- (1) 太陽光発電設備又は、夜間電力等を利用して電気を蓄え、電力不足時に対応でき家庭向けに販売される蓄電池設備の設置に要する費用が補助対象経費です。
- (2) 容量が1kwh以上で、定格出力が500w以上であること。但し、鉛蓄電池はサイクルユースに適したバッテリーであること。
- (3) インバーター出力波形が正弦波であること。
- (4) 蓄電池、インバーター、充電器が一体で耐電圧試験、絶縁試験を受けていること。
- (5) 定置型で未使用であること。

□申請受付期間

■受 付

平成24年7月2日（月）～平成24年12月28日（金）迄

- ※ 受付は先着順で行い、補助金の申請総額が予算枠を超えた時点で終了となります。
- ※ 補助金の申請総額が予算額を超える日に複数の申請を受け付けた場合は、当該日に受付けた申請者から抽選で決めた方だけを受理します。
- ※ 平成25年1月31日迄に設備の設置を完了し、太陽光発電設備を導入する方は、更に電力会社との電力需給契約の締結が必須条件となります。
- ※ 太陽光発電設備は、国の補助金制度（J-PEC）も活用できます。
- ※ 蓄電池設備は、国の補助金制度（S I I）も活用できます。



数に限りがあります。お申し込みはお早めに！

太陽光の恵みを上手に活かし、国と市の補助金制度を賢く活用して、地球にもお財布にも嬉しい生活を始めてみませんか？

補助金制度の詳細は、各自治体のホームページをご覧ください。